

すずき せいじょう

鈴木清丞と柏・沼南を 住みよい街にする会ニュース



鈴木清丞と柏・沼南を住みよい街にする会 発行責任者：鈴木清丞（すずきせいじょう）
住所：柏市岩井802-11 電話：080-5497-0352 FAX：043-332-9477 E-mail：suzukiseijo@gmail.com

イトーヨーカドー アリオ 来年2月オープン!?

国道16号線のスーパーオートバックスの向かい側にイトーヨーカドー中心のショッピングセンターが来年（2016年）1月末にオープンされると発表されています。3月14日の説明会では「南柏イオン」や「ららぽーと柏の葉」の2倍近く、「千葉ニュータウン中央イオン」とほぼ同規模の巨大ショッピングセンターとなると説明がありました。映画館も併設されるそうです。買物が便利になり、雇用も増え、この沼南の地が活みなぎることになるでしょう。

新しい道路も開通！

ショッピングセンター周辺は、来店客の自家用車で大混雑になるでしょう。そのためもあり、手賀の杜入口ミニストップから16号線オートバックス交差点まで新しい道が開通します。千葉方面から取手方面に向かう大型トラックは、通行禁止の県道船橋我孫子線を通らずに、この新しい道と手賀の杜中央通りを抜け道にする可能性がでてきています。ショッピングセンターができることは、喜ばしいことではありますが、地元の商店街がすたれたり、住宅道路がいつも渋滞し、大型トラックが抜け道として走ること

は避けなければなりません。

手賀の杜通りは、大型車通行止めに！

手賀の杜中央通りは、住宅街のまん中を通り、子どもたちが公園に行くときなどもよく横断する道です。大型車両の通行禁止、40kmなどの速度制限、信号機の設置など、事故が起きないようにするための最善の措置を、柏市は率先して対応する必要があります。



ニュース配布ボランティア募集中！

一緒に、柏・沼南を住みよい街にするためご活動しましょう！

ご連絡は、080-5497-0352にお電話で！

沼南公民館が無くなる？！



沼南の文化・芸術の中心となっている沼南公民館が近隣センターへ移行するとの柏市の施策が進んでいます。これは、平成17年の柏市・沼南町合併協議の方針に基づいたものです。

沼南町と柏市が合併して10年になります。旧柏市には地域コミュニティ活性化のために20カ所の近隣センターがあり、これを旧沼南町にも設置していこうとのことでした。既に、高柳コミュニティセンターが近隣センターに変わっています。それ以外が進んでいないこともあり、沼南公民館を近隣センターに移行しようと考えたようです。しかし、公民館と近隣センター設置目的などが違うのです。名前を替えて済ますものではありません。

公民館は教育委員会所管

公民館は、「教育・学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する」を設置目的としており、教育委員会生涯学習部の所管になります。公民館は定期講座を開設し、市民に教育の機会を提供するものなのです。

近隣センターは地域づくり推進部

一方、近隣センターは、市民に自主的活動の場を提供し、市民相互の交流を支援し、及び地

域づくりに関する事業を推進することにより、市民と行政が一体となって、潤いとゆとりのあるふるさとを築くことを目的とし、地域づくり推進部が所管となっています。

近隣センターは別の場所に！

柏市は、合併協議での決まりを手っ取り早く作るためと予算縮減をねらって沼南公民館を近隣センターにしようとしているとしか考えられません。

3月市議会でも、議員から近隣センター化に反対する意見が出ていますが、市は近隣センターへの移行をそのまま進めようとしています。市主催の講演会をはじめとした教育活動の中心をなす沼南公民館を何としても残していきたいと考えます。

そして近隣センターは、沼南庁舎の4階や別の土地に新たに作ることを求めていると思います。

すずき せいじょう

鈴木清丞 自己紹介

理科大の学生時代、平和運動に力をいれました。毎年、広島・長崎での原水爆禁止世界大会に多くの仲間と参加しました。

また、1982年に開催された国連軍縮特別総会へ理科大生の代表として米国を訪問しました。被爆者の方と一緒に、ウィチタ・デンバー・シカゴなどをまわり、映画「人間をかえせ」の上映を行い、原爆の悲惨さを伝え、ニューヨークへ行ってきました。

最近、かしわ9条の会での活動、「憲法9条にノーベル平和賞を」署名運動、憲法記念日意見広告運動をすすめています。

